



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社 ブイ・テクノロジー
 コード番号 7717 URL <http://www.vtec.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 重人

問合せ先責任者 (役職名) 社長室IRグループ長 (氏名) 吉村 省吾

TEL 045 - 338 - 1980

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	41,232	51.4	7,021	101.5	6,996	105.6	4,288	110.5
29年3月期第3四半期	27,230	8.5	3,484	225.7	3,403	241.3	2,036	209.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 5,196百万円 (107.8%) 29年3月期第3四半期 2,500百万円 (390.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	866.03	
29年3月期第3四半期	420.18	413.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	63,000	17,493	25.0	3,178.31
29年3月期	47,563	13,796	25.7	2,469.20

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 15,737百万円 29年3月期 12,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		40.00		75.00	115.00
30年3月期		100.00			
30年3月期(予想)				170.00	270.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成30年2月13日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,000	45.4	12,000	121.6	11,900	120.1	7,400	163.0	1,494.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成30年2月13日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社ブイ・イー・ティー、除外 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	5,026,300 株	29年3月期	5,026,300 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	74,800 株	29年3月期	74,800 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	4,951,500 株	29年3月期3Q	4,847,178 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
3. 補足情報	7
(1) 従業員数の状況	7
(2) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における事業環境について、世界経済においては、総じて緩やかな景気回復が継続しました。米国経済は、好調な個人消費等を背景に、引き続き堅調に推移しました。中国経済は、輸出の伸張を背景に、政府目標を上回るペースでの安定的な成長が確認されました。欧州経済は、消費および雇用の増加などが確認され、安定した成長が確認されました。わが国経済は、堅調な世界経済を背景とした輸出の拡大等を受けて緩やかな回復基調で推移しました。

フラットパネルディスプレイ(FPD)の製造装置市場においては、ディスプレイの大型化および高精細化、OLED(有機ELディスプレイ)の生産能力強化等を背景とした設備投資が継続されました。

このような環境の中、当社グループは中国、日本、台湾、韓国といった国内外のパネルメーカーに拡販活動を行ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの受注金額は、主に中国及び台湾向けの検査関連装置、中国向けの露光装置並びに関連消耗品及びメンテナンス等の受注により、723億2千7百万円(前年同期は568億5千2百万円)となりました。なお、受注残高は1,034億7千7百万円(前年同期は722億9千2百万円)となりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結業績につきましては、売上高は412億3千2百万円(前年同期売上高は272億3千万円)、営業利益は70億2千1百万円(前年同期営業利益34億8千4百万円)、経常利益は69億9千6百万円(前年同期経常利益34億3百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は42億8千8百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益20億3千6百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ154億3千6百万円増加し、630億円となりました。これは主に、「仕掛品」が93億2千8百万円、「現金及び預金」が38億2千3百万円、「受取手形及び売掛金」が19億8千2百万円それぞれ増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ117億3千9百万円増加し、455億7百万円となりました。これは主に、「支払手形及び買掛金」が52億2千2百万円、「前受金」が36億2千6百万円、「電子記録債務」が25億8千7百万円それぞれ増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ36億9千6百万円増加し、174億9千3百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」が34億2千1百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月15日発表の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細は、本日公表しました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,411	20,234
受取手形及び売掛金	16,361	18,344
電子記録債権	966	171
商品及び製品	306	259
仕掛品	7,329	16,658
原材料及び貯蔵品	730	910
その他	4,079	4,969
貸倒引当金	△255	△257
流動資産合計	45,930	61,291
固定資産		
有形固定資産	998	1,013
無形固定資産		
のれん	52	92
その他	199	194
無形固定資産合計	251	286
投資その他の資産	383	409
固定資産合計	1,633	1,709
資産合計	47,563	63,000
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,993	11,215
電子記録債務	3,326	5,913
短期借入金	2,474	2,516
1年内返済予定の長期借入金	773	327
未払法人税等	363	1,183
前受金	15,246	18,873
製品保証引当金	832	756
引当金	397	169
その他	1,390	1,810
流動負債合計	30,798	42,767
固定負債		
長期借入金	2,473	2,323
退職給付に係る負債	160	195
その他	335	220
固定負債合計	2,969	2,739
負債合計	33,767	45,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,831	2,831
資本剰余金	2,487	2,487
利益剰余金	6,989	10,411
自己株式	△125	△125
株主資本合計	12,181	15,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	2
繰延ヘッジ損益	62	△9
為替換算調整勘定	△23	140
その他の包括利益累計額合計	44	134
新株予約権	2	7
非支配株主持分	1,568	1,748
純資産合計	13,796	17,493
負債純資産合計	47,563	63,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	27,230	41,232
売上原価	18,456	28,152
売上総利益	8,774	13,079
販売費及び一般管理費	5,289	6,058
営業利益	3,484	7,021
営業外収益		
受取利息及び配当金	8	11
その他	14	15
営業外収益合計	23	27
営業外費用		
支払利息	39	19
為替差損	58	30
その他	5	1
営業外費用合計	104	51
経常利益	3,403	6,996
特別利益		
固定資産売却益	0	0
負ののれん発生益	57	—
新株予約権戻入益	10	—
関係会社株式売却益	136	—
特別利益合計	204	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	3	1
特別損失合計	3	1
税金等調整前四半期純利益	3,604	6,995
法人税、住民税及び事業税	1,129	1,979
法人税等調整額	△142	△58
法人税等合計	987	1,920
四半期純利益	2,616	5,074
非支配株主に帰属する四半期純利益	580	786
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,036	4,288

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	2,616	5,074
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△2
繰延ヘッジ損益	50	△71
為替換算調整勘定	△170	196
その他の包括利益合計	△116	122
四半期包括利益	2,500	5,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,972	4,383
非支配株主に係る四半期包括利益	527	813

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

連結の範囲の重要な変更

当第3四半期連結会計期間より、株式会社ブイ・イー・ティーを設立したため、連結の範囲に含めております。
なお、株式会社ブイ・イー・ティーは当社の特定子会社に該当しております。

3. 補足情報

(1) 従業員数

当第3四半期連結累計期間において、従業員数が前連結会計年度末627名から10名増加しております。

なお、従業員数は就業人員(当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む。)であり、臨時雇用者(パートタイム労働者及び派遣社員)は含んでおりません。

(2) 生産、受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間において、FPD事業の生産、受注及び販売実績は、次のとおりです。

①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	前四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) (百万円)	当四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) (百万円)	前年同四半期比(%)
FPD事業等	27,864	51,273	84.0
合計	27,864	51,273	84.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 当社グループは、FPD事業以外の重要なセグメントはありませんので、一括して記載しております。

②受注金額

当第3四半期連結累計期間の受注金額を地域別に示すと、次のとおりです。

地域	前四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) (百万円)	当四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) (百万円)	前年同四半期比(%)
日本	2,951	4,425	49.9
その他地域	53,900	67,902	26.0
合計	56,852	72,327	27.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりです。

地域	前四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) (百万円)	当四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) (百万円)	前年同四半期比(%)
日本	1,893	2,495	31.8
その他地域	25,337	38,736	52.9
合計	27,230	41,232	51.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④装置販売に関する為替レート変動の影響

当社の主力製品である、フラットパネルディスプレイ製造装置の輸出販売は、原則円建てで行われております。一部に外貨建て決済もありますが必要に応じて受注時的为替予約を付し、為替変動リスクをヘッジしております。従って、装置販売に関する為替レート変動による影響は軽微であります。